



## JBCF 第2回かすみがうら大会

10月22・23日、歩崎周辺で、一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)主催の「JBCF 第2回かすみがうらタイムトライアル&ロードレース」が開催。3.7kmのコース1周のタイムを競う「タイムトライアル」と、4.8kmのコースを周回タイムを競う「ロードレース」が、各部門に分かれて行われました。国内最高峰のチームが争う「Jプロツアー」部門のロードレースでは、直角コーナーやゴール前の急な上り坂を含む全長120kmのコースで、プロ選手たちが圧巻の走りを見せてくれました。



## 五感で楽しむ「カフェ&ブックトーク」

10月1日、図書館の屋外で、「コーヒーの日」にちなんだ特別企画「カフェ&ブックトーク」を開催しました。前半はコーヒー屋台リッツ cafe の藤野律子さんによるコーヒーに関する豆知識などを聞きながら、実際にコーヒーを飲み比べる「カフェトーク」を、後半は図書館司書による「小説の中のコーヒー」をテーマに「ブックトーク」を実施。参加者からは「心地良い風とコーヒーの香りを感じながらトークを楽しめました」と感想がありました。



## 趣味や特技など多彩な芸をお披露目

10月19日、千代田講堂で、市老人クラブ連合会主催の「芸能発表会」が開催され、市内で活動している14の老人クラブが参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となり、日頃から楽しんでいる趣味や自慢の特技を久々にお披露目する機会となりました。カラオケ・デュエットやマジック、舞踊などの多彩な芸を披露した老人クラブの皆さん。生き生きと楽しむ姿に、観客席から大きな拍手が送られました。



## 本市の歴史の魅力がつまった古墳ツアー



風返稲荷山古墳

富士見塚古墳

太子古墳

はにわづくり

崎浜横穴群

前方後円墳の形をした古代米の古墳弁当

出土品の形の焼き印が押されたロールケーキ

風返稲荷山古墳から出土した木の葉型の馬具



11月12・13日、歴史博物館主催の「千葉館長と行く！はじめての古墳ツアー2022～霞ヶ浦編～」を開催しました。歴史博物館長の解説付きで霞ヶ浦地区の古墳や歴史資源を巡るツアー。風返稲荷山古墳や太子古墳、富士見塚古墳、崎浜横穴群などを見学しました。

古墳からの出土品や埋葬された人物などを、当時の日本の歴史と絡めながら館長が解説すると、参加者は「古墳に埋葬されたのは、どんなにすごい人物だったのだろう？」と、当時の歴史に思いをはせていました。

お昼にはツアー限定の「古墳弁当」を味わい、自分だけの「はにわづくり」を体験するなど、歴史の魅力を存分に堪能した参加者たち。古墳から出土した馬具の形の焼き印が押されたロールケーキのお土産を手し、笑顔で博物館を後にしました。

## 「風返稲荷山古墳出土品」が国重文に

風返稲荷山古墳は、安食地区と穴倉地区にまたがる古墳で、昭和39年の発掘調査で豊富な副葬品が出土しました。11月18日、国の「文化審議会」が開催され、新たに「風返稲荷山古墳出土品」を、国指定重要文化財に指定するよう、文部科学大臣に答申が出されました。

指定は、答申後に行われる官報告示をもって正式決定となり、令和5年1月末に東京国立博物館の「新指定国宝・重要文化財展」で代表的な資料が展示紹介されます。



## 楽しみだなぁ！わくわくクリスマス

12月6日、第一保育所で、クリスマスツリーの飾り付けとクリスマス制作を行いました。子どもたちは、自分が選んだお気に入りの飾りでツリーを彩っていました。電飾に明かりが灯ると、「わぁ、きれい！」と目を輝かせていました。また、クリスマスリースやクリスマスを題材にしたお絵描きなどの作品を制作。わくわくしながら制作に取り組んだ子どもたち。家に自分だけの作品を飾り、楽しいクリスマスを迎えることでしょう。

